同窓会会員数
（2014年8月現在）

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	2,321名
計	27,422名

定時制・分校卒業者含む

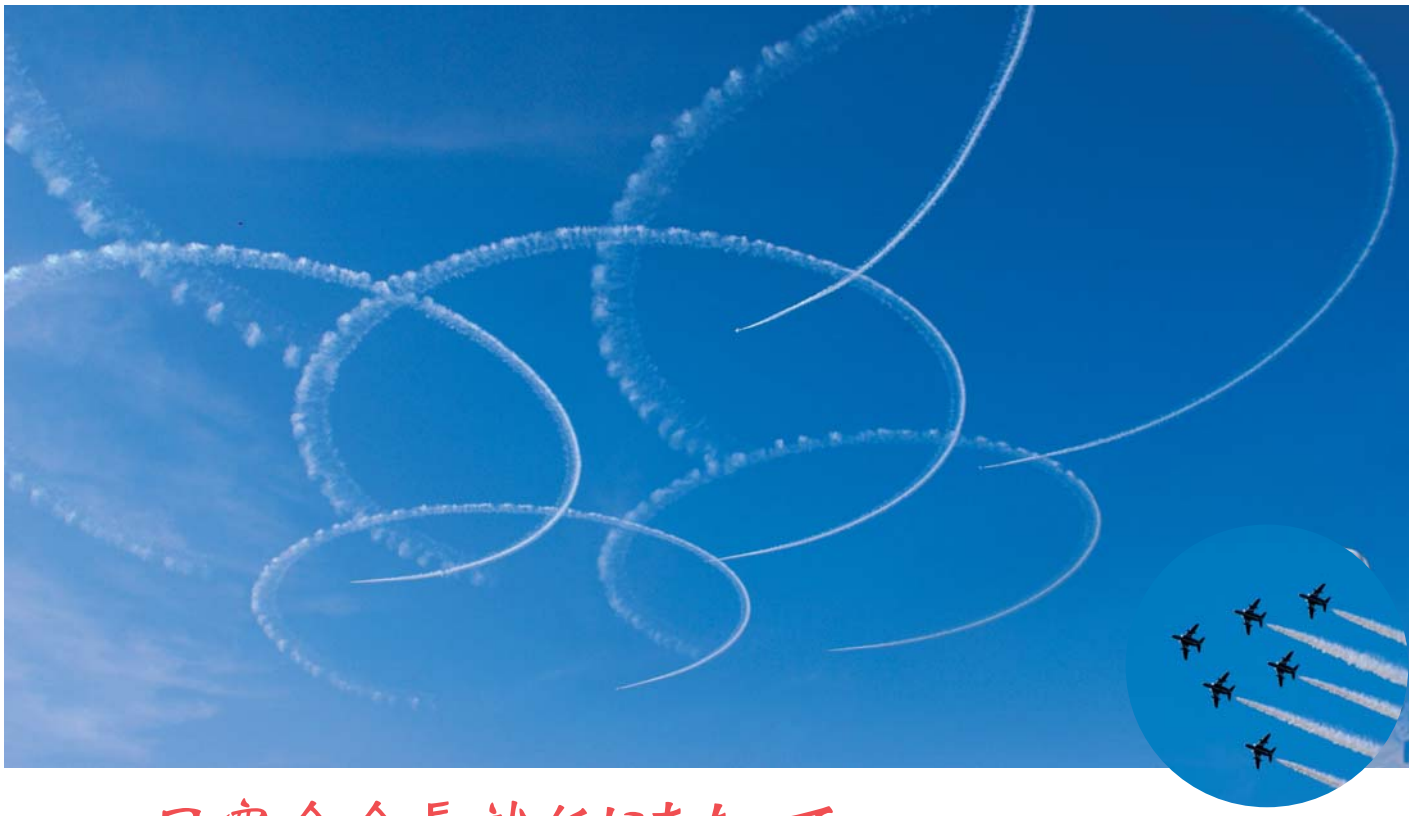
因島

広島県立
因島高等学校
同窓会報

2014年9月20日発行
発行者　広島県立因島高等学校同窓会
会長　江嶋昭吉
事務局　尾道市因島重井町5574
（因島高等学校内）
電話（0845）24-0708
FAX（0845）24-3585

http://0845.boo.jp/doso/

しまのわ2014因島イベント会場（水軍まつり）にブルーインパルス飛来



同窓会会長就任にあたって

因島高校同窓会会長　江嶋昭吉

同窓会会員の皆様に於かれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

天候不順による猛暑と豪雨による災害が多発した今夏も過ぎ（被災された皆様方にはお見舞い申し上げます）過ごしやすい時候をお迎えのことと拝察します。

私は、このたび総会に於いて会長に就任しました昭和43年卒の江嶋です。

歴史と伝統のある27,000人余を擁する同窓会会長という重責を担うには力不足を重々承知しておりますが、役員の皆様をはじめ、同窓生諸兄のご支援ご協力を仰ぎ任務を努めたく思っておりますので宜しくお願い申し上げます。

同窓会との関わりは約四半世紀になり、その間、各周年事業、学校統合など主要な事業の経験をいたしました。

同窓会の運営に関しましては、魅力ある会の運営、財政基盤の強化、母校の発展に貢献するといったところが肝要であろうと思っております。

そのため、今一度同窓会に対する会員皆様の思い、要望等を集約・整理し、検討課題を洗い直し、母校との連携も強めつつ、改善に向けて取り組んで参る所存です。

因島では、基幹産業である造船産業の構造不況による合理化、バブル崩壊に起因した長引くデフレ等による経済界の停滞が続き、ピーク時から40％減の人口となっております。そうした影響は、平成18年の尾道市との合併、22年の因島南地区３中学校の統合、来春の同地区３小学校の統合による因島南小学校という形となって現れています。母校においても、県財政逼迫による経費の削減、喫緊の克服すべき課題として少子化による新入生徒数の確保が学校存続の可否に係る等取り巻く環境には厳しいものがあります。

先般、金山校長先生を表敬した際、難局を乗り越えるべく力強いお言葉は心に期するところがありました。

今年度は本部、東京並びに関西支部では、それぞれ新体制がスタートしております。退任された役員の皆様方には大変ご苦労さまでした。今後、広島支部を含め３支部との連携を密にし、与えられた３年間、出来ない理由でなく出来る理由を考え、実践するスタンスで任務に努めて参る所存です。

同窓生諸兄の今後一層のご支援ご協力をお願い申し上げまして、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

夢に向かって

広島県立因島高等学校
校長　金山正行

本校は歴史とロマン溢れる風光明媚な島「因島」に唯一の、また全日制・定時制併置の高等学校で、創立94周年を迎えた伝統校です。また平成11年に因島高校と因島北高校を統合し、総合学科として発足して16年目となります。

本校のすべての教育活動は、生徒の「学力向上」と「人間的成長」に集約され、「地域密着型の高等学校として、地域に信頼され応援していただける学校づくり」をめざして進めています。これまでの同窓会の皆様の暖かい御支援のおかげで、生徒たちは明るく純朴で、恵まれた自然環境、施設設備のもとまっすぐな眼差しで勉学に部活動にと、未来を追いかけ充実した高校生活を送っています。そして、進学・就職ともに進路実績は飛躍的に上昇しています。生徒一人一人の夢の実現へ向けて、知・徳・体のバランスのとれた基礎・基本の徹底はもちろんのこと「あたりまえのことがあたりまえに、いつでもどこでもさりげなくできる」、「物事に果敢に挑戦し、地域に貢献できる」そんな生徒を育てたいと考えています。

さて、本年度は因島水軍祭り小早レースに定時制生徒・教職員がチーム名「ＴＨＥていじぃ」で参加しました。

応援ありがとうございました。また、10月からは学校裏の土地で地域の方とともに除虫菊の栽培を始めます。蚊取り線香づくりはもちろん、成分分析や栽培法研究そして故郷因島探求につながればと考えています。皆様の御協力を是非ともお願いします。

島の最高学府である母校因島高校が、島の子どもたちの力でキラキラ輝くことが、因島の将来の発展・活性化につながるものと考えています。因島高校の行く末は、そのまま故郷因島の行く末でもあると思っています。

現在の因島高校は、様々な生徒のどのような進路希望にも対応できる学校です。一人でも多くの島の子どもたちが、因島高校入学をめざしてほしいと強く願っています。皆様からも是非薦めてください。

また、同窓会は「因島高校同窓会」として統合されています。郷愁深いそれぞれの校歌とともに、新しい「因島高校校歌（夢に向かって）」をすべての同窓生を紡ぐ糸として、全同窓生で歌えるようになればと願っています。

その校歌の一節にはこうあります。

～私たちは描く　私たちの夢　私たちの未来
そして　希望を胸に　歩き出そう　未来に広がる
夢のために　私が描く　夢のために～

未来に広がる夢を子どもたち自身が描き、夢に向かって希望をもって歩き出すために、また、「行ける学校」から「行きたい学校」へ、そして「あこがれの学校」へと因島高校が更に飛躍するために、同窓会の皆様の御理解と御支援をどうぞよろしくお願いします。

（平成26年１月～）

○ マインドマップ講座開催 －2年生－

１月14日（金）に、２年生の総合的な学習の時間（ＣＩＴＲＵＳ Ⅰ）でマインドマップ講座が行われました。マインドマップとは、頭の中に眠っているイメージやエピソードを図に表すことを通して、自分の考えを明確にしていく作業で、自己理解や自己表現力を引き出す効果があります。今回は「高校生活」をテーマにして行われ、自分を見つめなおすことができ、今後の自己ＰＲ文の作成に向けて大いに役立ちました。

○ 社会人講演会開催 －1年生－

１月28日（火）に、１年生の「産業社会と人間」の授業で、地元の因島で活躍されている社会人をお招きして、講演会を行いました。全体会では、本因坊秀策記念館の館長で本校同窓会の事務局長でもある木村修二さんが講演されました。「囲碁から学ぶ人間力」と題して、囲碁を打つ際に必要な相手の気持ちを読みとる力について熱弁され、相手を思いやる気持ちの大切さを教えていただきました。

その後、生徒は８講座に分かれ、地元で活躍される社会人の講演を聴きました。講座内容は次の通りです。

講座名	講師名	
１：市役所	尾道市役所企画財務部収納課	柏原　将生　様
２：警察	広島県警察因島警察署地域交通課	南原　秀計　様
３：栄養教諭（栄養士）	尾道市立瀬戸田小学校	土井　美樹　様
４：保育所・幼稚園	尾道市立田熊保育所	新田久美子　様
５：医療（看護）	因島医師会病院	東　梓　様
６：福祉（介護）	社会福祉法人あおかげ あおかげ苑	濱田千恵美　様
７：旅行・観光	ＩＴＭツーリストサービス	松浦　真博　様
８：鉄工・造船	因島鉄工株式会社　総務部	得能　芳幸　様

○ 合同マラソン大会

因島高校と瀬戸田高校の高等学校間連携事業として、２月６日（木）に、第４回合同マラソン大会がびんご運動公園で開催されました。当日は小雪のちらつくあいにくの天候で、大会終盤にはみぞれ混じりの大粒の雪となりましたが、生徒たちは元気に全員完走しました。

男子（８km）		女子（４km）	
１位	川野　大樹	１位	楢原　　星
２位	山中　克成	２位	岡野　祐希
３位	村上　隼樹	３位	髙田　瑞希
４位	島谷　恭平	４位	和田　春菜
５位	箱崎　冬馬	５位	森本こころ

○ 百人一首かるた決勝大会

２月14日（金）に、百人一首かるた決勝大会が行われました。クラス予選を勝ち抜いた代表４名でチームを組み、クラス対抗のトーナメント方式で競い合いました。
百人一首かるた決勝大会の結果は次の通りです。

優　勝：１年１組
第２位：２年１組
第３位：１年３組

○ PTAテーブルマナー講習会

２月17日（月）に、ナティーク城山でＰＴＡ主催のテーブルマナー講習会が行われました。４月から社会人となる３年生の就職内定者が出席し、社会人としての常識や心構えをテーブルマナーを通して、学ぶことができました。

○ 卒業証書授与式

３月１日（土）に卒業証書授与式を挙行し、118名の生徒が新たな人生への旅立ちの日を迎えました。

○ 吹奏楽部定期演奏会

３月23日（日）因島市民会館で第15回定期演奏会を開催しました。

○ 平成25年度卒業生進路状況

大　学			短　大		
48			8		
国　立	公　立	私　立	国　立	公　立	私　立
8	3	37	3	0	5
専門学校			就　職		
45			13		
医療系	他分野		一　般		
8	37		13		

本年度の４年制大学への進学者は、48名。国公立大学への合格者は12名、内訳は、静岡大学教育学部１名、島根大学教育学部１名、岡山大学工学部１名、同大学農学部１名、徳島大学総合科学部１名、愛媛大学工学部２名、同大学法文学部１名、九州大学理学部１名、県立広島大学健康福祉学部１名、愛媛県立医療技術大学保健科学部１名、福岡県立大学人間社会学部１名、といった結果になりました。

○ 就任式

４月７日（月）に７名の教職員の就任式を行いました。

○ 入学式

４月８日（火）に入学式を挙行しました。金山校長が入学許可に続いて式辞で、夢を目標に変えて努力しよう。爽やかな挨拶ができる人になろう、と述べました。

○ 新入生オリエンテーション（集団宿泊研修）

新入生は、校内のオリエンテーションのあと、４月１４日から２泊３日で愛媛県の大洲青少年交流の家での合宿研修に臨みました。

○ 遠足

４月16日（水）に、２年生・３年生は遠足に行きました。フェリーを借りて、２年生は大山祇神社（愛媛県大三島）へ、３年生は大久野島（竹原市）へ行きました。

○ 広島県高等学校総合体育大会壮行式・生徒総会・教育講演会

５月17日（土）に壮行式・生徒総会がありました。午後から因島青年会議所（ＰＴＡ後援）の教育講演会が行われました。講師として、モンテカルロ創業者である森田浩市様にご講話頂きました。

○ 球技大会

５月27日（木）に球技大会（男女ともバレーボール）を実施しました。

○ 文化祭

６月21日（土）に文化祭が行われました。体育館で合唱コンクールや、学校間連携を行っている瀬戸田高校との合同演奏や発表がありました。その後、模擬店、販売、クラス企画、ＰＴＡバザーなどの催し物や、吹奏楽部の演奏、のど自慢大会、軽音楽部のライブ、展示等がありました。

○ 部活動・大会報告

＊ 広島県高等学校総合体育大会

〈体操部〉松浦拓未、長尾明苑、柏原　和（出場）
〈陸上部〉田頭和人（走幅跳）、津田和哉（やり投げ）
藤木・河上・津田・田頭
（4×100Ｒ、4×400Ｒ）、
和田春菜（100m、200m）
下見由梨香（5000w）
蔵田・和田・楢原・下見
（4×100Ｒ、4×400Ｒ）
以上、予選敗退
〈剣道部〉個人戦　杉本　　翔　１回戦敗退
宇崎陽南子　１回戦敗退
〈ソフトテニス部〉
【個人戦】女子：川野真希・村上礼華組　１回戦敗退
平彩　乃・秋　愛花組　２回戦進出
男子：倉本　遊・村上　遼組　２回戦進出
【団体戦】女子：１回戦敗退
〈バドミントン部〉
女子：個人戦ダブルス　岡野真歩・古谷まい　５位
シングルス　岡野真歩（２回戦進出）
古谷まい（４回戦進出：ベスト16）
団体戦　３回戦進出（ベスト16）

＊ 第58回尾道市美術展（デザイン部門）

〈美述部〉３年　大出みなみ：連合広島尾道地協議長賞

因島高等学校 定時制課程 ～一学期の行事～

① 入学式　4/8(火)

今年度は8名の新入生を迎えました。

② 新入生歓迎行事　4/26(土)

新入生・在校生・教職員が、ソフトバレーで熱戦を戦った後で、バーベキューを行い親睦を深めました。

③ 公開授業・PTA総会・教育講演会　5/30(金)

4科目の公開授業を実施した後で、「家庭教育でできる社会人としての心構え」と題して、穴吹医療福祉専門学校の村上主典先生に講演をしていただきました。

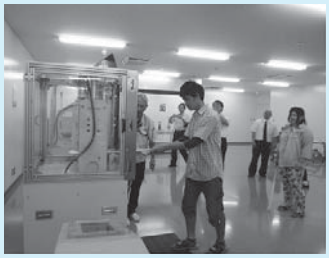
④ 広島県高等学校定時制・通信制総合体育大会　6/14(土)・15(日)

地区大会を勝ち抜いて6名が県大会に出場しました。

⑤ 防犯・交通安全教室　7／8(火)

因島警察署から講師として、生活安全刑事課生活安全係長の野村洋介様をお招きして、薬物乱用の恐ろしさや、バイクによる交通事故防止について、真剣に学びました。

⑥ 企業訪問　7／11(金)



「総合的な学習の時間」で事前学習を重ねて、尾道市美ノ郷町の「日東電工株式会社尾道事業所」と因島土生町の「株式会社アイメックス」を訪問しました。ものづくりの現場を見学させていただいて、働くことの意味を考えるよい機会となりました。

⑦ マナー講座　7/14(月)

「面接でのマナー」というテーマでSOFT CREATIVEの内田隆光先生に、実演を交えて指導していただきました。

⑧ デイキャンプ　7／17(木)

生名の「サウンド波間田」に行きました。カレーとハヤシライスを共同作業で作って味わい、初夏の海辺を満喫し、1学期を締めくくりました。

⑨ 今年、8月31日(日)の小早レースにチャレンジしました。

H26年　第16回

因島高等学校同窓会ゴルフコンペ

毎年５月４日を定例としていたが、本年は都合により５月５日に変更となりました。

五月晴れの好コンディションの中、78名の参加で和気藹々の熱戦が繰り広げられた。優勝は、グロス85、ハンディ15.6、ネット69.4で岡　省吾さん(S40年卒)。同伴競技者は同級生の村上弘二さん、山口隆雄さんでした。

同窓会々長から来年も是非ご参加頂くよう、挨拶があり、再会を誓い合いました。

本部だより

平成26年度「同窓会総会」を開催。新会長に江嶋昭吉氏(43年卒)を選出

「平成26年度同窓会総会」が、８月15日(金)、昨年までの会場から中央駐車場ポートピア土生へ、会費金額も変更して、装いも新たに開催されました。

総会は、村田副会長の司会で始まり、岡野会長から「日頃の活動協力へのお礼と、因島高校への支援」の挨拶をいただいた後、25年度の事業報告と一般会計収支報告、会報誌会計収支報告が報告どおり承認されました。

議事では、26年度の事業計画と、524万円余の一般会計予算。72万円の会報誌特別会計予算が提案どおり承認されました。

今年は、役員任期３年の役員改選の年にあたり、新会長に江嶋昭吉氏を選出しました。

新役員は、次の通りです。

会　長　江嶋　昭吉(新任43年卒)
副会長　村井　弘明(新任40年卒)
　　村上　富男(再任43年卒)
　　岡本　和信(新任43年卒)
　　松村　重子(新任43年卒)
　　箱崎　友幸(新任47年卒)
事務局長　木村　修二(再任44年卒)
会　計　村上　元信(再任44年卒)
会計監査　松浦新吾郎(再任38年卒)
　　村田　幸治(新任45年卒)
　　榎本　清文(再任47年卒)

総会終了後、記念講演として、因島中庄で歯科医を営まれ、因島水軍城のボランティアガイドとして活躍されている『今井豊』さんから、村上水軍が瀬戸内海で活躍した背景や歴史など、「海外に勇飛した因島村上水軍」と題した記念講演をいただきました。

新感覚で！つながりを大切にした平成4年卒の当番回生が準備した懇親会で懇親を深め合う。

総会・記念講演を終えた懇親会では、新しい感覚の下で、つながりを大切にした当番回生が、会議を幾度も重ね、内容を練りに練り、手間と時間と工夫を加えた催しものに和やか雰囲気で懇親・懇談をさせていただきました。

次回開催の当番回生、平成５年卒業生に次回開催の『伝統の鍵』が手渡され次年度の開催を誓いました。

平成25年度の決算をご報告いたします

一般会計収支計算書
自　平成25年４月１日
至　平成26年３月31日
単位　円

	科目	決算額
収入の部	前期繰越金	4,439,853
	入会金	375,000
	終身会費	998,840
	雑収入	630
	計	5,814,323
支出の部	会議費	179,762
	通信費	85,734
	事務費	211,650
	交際費	12,000
	総会費	257,590
	助成費	410,000
	旅費	205,000
	事業費	0
	光熱費	12,020
	名簿管理費	0
	計	1,373,756
	当期剰余金	4,440,567

特別会計決算書
自　平成25年４月１日
至　平成26年３月31日
単位　円

	科目	決算額
収入の部	前年度繰越金	796,287
	購読費	153,000
	広告料	25,000
	雑収入	105
	計	974,392
支出の部	会報誌発行費	451,920
	発送費	156,600
	発送事務費	44,100
	計	652,620
	当期剰余金	321,772

別途積立金特別会計収支計算書
単位　円

	科目	決算額
収入	前年度繰越金	3,225,436
	受取利息	38,680
	計	3,264,116
支出		0
	翌期繰越金	3,264,116

監査報告
広島県立因島高等学校同窓会
会長　岡野鉄春　殿
私は、一般会計、会報特別会計、別途積立金特別会計自. 平成25年４月１日～至. 平成26年３月31日期の会計について監査したところ、その収支決算書及び財産目録は適正妥当であると認めます。
平成26年６月13日
会計監査　松浦新吾郎　㊞
会計監査　榎本清文　㊞
会計監査　村井弘明　㊞

以上決算は平成26年８月15日の総会にて承認されました。

支部だより

東京支部

因島高校同窓会東京支部
支部長　村田　英夫

関東地域観測史上最大の大雪の中椿山荘で東京支部総会開催する

同窓生の皆さん、お元気でしょうか？今年は異常気象が全国各地で発生しており、従来の常識・基準では測れないような、未曾有の自然災害が頻発しております。

先月、広島市内で発生した集中豪雨土石流によりご逝去された同窓生のご冥福をお祈りするとともに、ご自宅が土石災害に遭われた同窓生のご苦労ご心労に対して、心よりお見舞い申し上げます。

さて東京支部では、本年２月15日(土)に目白の椿山荘にて支部総会を３年ぶりに開催いたしました。

この椿山荘は、明治の元勲山縣有朋公の邸宅跡で、歴史のある庭園や椿の花で有名なホテルですが、ご縁があり、前回の総会より利用しています。初回となった2011年には262名に及ぶ、多くの同窓生が集い、賑やかな総会となりました。今年も盛大な総会にすべく、役員・学年幹事が中心となり、一所懸命、準備して参りましたが、東京は、開催１週間前に記録的な大雪に見舞われ、どうか２週連続の雪となりませんようにという願いも空しく、前日14日夜からの積雪で東京地区においては、50年ぶりの記録となる45センチもの積雪の中、総会を開催する運びとなりました。

まるで雪国となった東京で、交通機関の麻痺や歩行不能な路面状況により、参加できなかった方も多く、また、会場まで辿り着いた猛者も長靴姿で現れたり、３時間以上の行軍となったりと散々な目に合わされた様子でした。

最終的には目白椿山荘にあの豪雪の中、よもやと思われる102名もの方々のご参集をいただきました。

来賓としては本部因島から、岡野鉄春会長、金山正行因島高校校長、因島商工会議所村上祐司会頭をはじめ、支部よりは村上福蔵関西支部長、小林章三広島支部長、同郷の尾道市関連としては川口顕裕尾道東京事務所長や吉田幹夫尾道商業同窓会東京支部長、吉岡幹晴尾道北高同窓会東京支部長、安本秀明尾道東高同窓会東京事務局長といった歴々の参加を賜り、故郷の仲間が集まった総会となりました。今回の総会では、支部同窓会の永続的な発展を目指し、支部役員の交代、若手役員の登用を積極的に図り、老・壮・青の連携と次世代へ繋がる体制強化を意図しました。ここ数十年、因島高校の卒業生で、東京の大学や会社に入学＆就職される同窓生が激減し、御多聞にもれず同窓会の高齢化も進んでおりま

すが、老若男女が一丸となって東京支部の同窓会活動を盛り上げて参りたいと思っています。なにとぞ宜しくお願いいたします。

椿山荘総会会場で前役員と新役員の2ショット

江戸情緒たっぷりの屋形船での納涼学年幹事会の開催

大型台風11号が近づく、８月９日（土）の夕刻、品川の船宿「船清」から、屋形船を貸し切り納涼学年幹事会を開催いたしました。

総会後の支部活動経過と、今後の活動計画を27名の同窓生の参加の中で、恐れていた風雨も波浪もなく、穏やかな東京湾品川から、お台場、隅田川を東京クルーズし、スカイツリーを望みながらの和気あいあいの楽しい時間となりました。

納涼屋形船、船内にて参加集合写真

屋形船の納涼デッキで42年卒の仲間と6人39年卒の槙さん

今年から東京転勤になった平成６年卒の若手村上征司君、村上　広君や同窓生のご家族も参加していただき、3歳児から自称後期高齢者まで、世代を超えての和やかな雰囲気での交流で、お江戸の舟遊びを楽しみました。参加者からは、是非定例でという声もあり開催して良かったと思っています。

追伸、勤務の関係で広島、関西から東京に転勤された同窓生がいれば是非事務局に連絡をお願いいたします。一緒に因島を語り、交流を温めましょう。

関西支部

第13回関西支部総会のご支援ご協力のお礼

因島高校同窓会関西支部
支 部 長　村上　　晋
事務局長　村上　義弘

７月20日（日）ホテルグランヴィア大阪において、第13回関西支部総会が開催されました。旧友との久し振りの再会を胸に早くから晴れやかな姿がロビーにあふれ、あちらこちらで歓喜の渦が湧いていました。遠路はるばる因島本部、東京支部、広島支部からも多数ご出席いただき、盛大な総会となりました。これもひとえに皆さまの郷土愛、母校愛の表れと心より感謝申し上げます。

総会は定刻に始まり、来賓を代表して岡野鉄春本部会長のご挨拶、金山正行校長先生の高校現状紹介をいただき、村上福造支部長の手慣れた議事進行により恙なく終了しました。講演「発酵の力」では万田発酵（株）松浦新吾郎理学博士より新製品開発のご苦労やその輝かしい成果のお話しがあり、全員におみやげまで頂戴しました。懇親会は岡野照先生の乾杯の音頭で始まり、中納田鶴子さんの指揮で校歌や懐かしの唱歌を斉唱しました。アトラクションでは同窓生の山下康夫氏の娘さんの白鳥まゆさんが、全国デビューしたばかりの新曲を披露して、我々の宴を一層盛り上げてくださいました。

万田発酵㈱の松浦新吾郎氏

この度の総会の出席者では、昭和22年卒の菅原美智子さんと松永敏子さんが最年長で、54年卒の阿那康之氏が最も若い方でした。これからもご年輩の方々もいつまでもお元気でお顔を見せていただき、若い方々にも同窓の輪を広げていきたいと願っております。

今回は体調不良、介護等により残念ながら欠席されました方々には、ぜひお元気になられ、これからの同窓会行事にご参加されますよう願うところであります。案内状をご覧になられ、懐かしい島での日々を思い出しました、年を重ねるにつれ因島を思い出しています…という返信用ハガキのメッセージを見るにつけ、我々事務局一同のやり甲斐を感じるところですし、因島に帰ることがなく大阪の地で過ごす身にとって同窓会はとても嬉しい限りですという心温まるメッセージは事務局の苦労を吹き飛ばしてくれました。

次の催しは9月下旬の納涼会です。今まであまり参加されなかった同窓の皆さんにも呼び掛けて仲間の輪を広げていきたいと考えております。今後とも関西支部活動にご支援ご協力賜りたくよろしくお願い申し上げます。

島育ちで暑さにめげず老いを吹き飛ばすバスツアー

因島高校同窓会関西支部
支 部 長：村上　福造
事務局長：村上　　晋

思いがけない空梅雨が続き、６月16日（日）直島バスツアーは素晴らしい行楽日和でした。今回は参加者が54名と大型観光バスの補助席も満杯となるほどの盛況でした。その内24名が因島方面からの参加者でした。初参加の方々が多かったのが今回の特徴で、特に昭和30年卒４名、33年卒３名、36年卒10名、39年卒９名、

40年卒８名、44年卒６名が多数を占めました。魅力的な企画や呼び掛けなどの努力をすれば、同窓会行事の参加者はジリ貧どころか右肩上がりに増えていくことがわかったことが収穫でした。

バスは８時30分三宮を出発し、車窓を流れる新緑の野山や早苗の植わった田園風景に心癒されながら、快適に山陽道をひた走りました。車内は近況報告を交えた自己紹介で和やかな雰囲気に包まれました。10時45分ＪＲ岡山駅前で因島方面からの参加者が乗車し、久方ぶりの逢瀬にあちこちで歓声が上がりました。数年を経ていても、すぐ幼馴染みの想い出に耽ることができるのが同郷の良さでしょう。宇野港から因島では見かけなかったような立派なフェリーに乗り込み、関西方面からの参加者は、懐かしい潮の香りを嗅ぎながら瀬戸内に浮かぶ小島の風景に見惚れたものでした。

直島は、瀬戸内のもつ自然と歴史のリズムとそれに共振するセレクトされたアートがともに響きあう創造の場として、昔の過疎地から芸術の島に見事な再生を遂げました。ベネッセハウスミュージアムは自然・建築・アートの共生をコンセプトに、全て安藤忠雄氏に設計されました。

地中美術館の館内には、クロード・モネ、ジェームズ・タレルなどの作品が恒久設置されており、直島の美しい景観を損なわないよう建物の大半が地下に埋設されており、地下でありながら自然光が降り注いでいました。家プロジェクトは、現在も生活が営まれる地域で空き家などを改修し、人が住んでいた頃の時間と記憶を織り込みながら、空間そのものが作品化されていました。酷暑の中、４～６のグループに分かれての美術鑑賞でしたが、どなたも熱中症にも罹らず、ご同慶の至りでした。

帰路は恒例の唱歌斉唱で、声帯が鍛えられて誤嚥防止に役立ったことでしょう。恙無く岡山経由で三宮に帰着し、11名がビアホールで祝杯を上げました。

次の催しは９月初の納涼会です。今まであまり参加されなかった同窓の皆さんや他支部の同窓生にも呼び掛けて仲間の輪を広げていきたいと考えておりますので、より一層のご支援のほどお願い申しあげます。

広島支部

因島高校同窓会広島支部
支部長　小林　章三

あっという間に、夏も終わりをつげ、広島では涼しげな秋の到来となりました。景気回復は第２次安倍改造・実行実現内閣の発足、経済優先・地方創生に期待したいところですが、まずは皆様に大変ご心配をおかけしました８月20日未明の大規模土砂災害です。72名の方々がお亡くなりになり未だ行方不明の方２名（９月７日現在）、安佐南区、北両区の計10か所に328世帯647人が避難生活を余儀なくされています。残念ながら我が同窓生もお一人お亡くなりになりました。44年卒業の池田恵津子さん、謹んでお悔やみと、ご冥福をお祈り申し上げます。また38年卒業の島田頼伯さんは、お住まいが半壊したとの情報が入っております。お見舞い申し上げる次第です。

さて支部では４月に春の支部ゴルフコンペを行いました。例によって参加賞は全員に生卵１ケース72ヶでした。

広島市政功労表彰を受賞された池田妙子さん

７月は支部有志会・親睦会を開催し、この度広島市政功労表彰を受賞された池田妙子さん（33年卒、旧姓管近さん土生出身）に支部より記念品を贈呈しました。お聞きしますと昭和59年から30年の長年にわたり教育関係のボランティア活動の功績を評価され松井實広島市長より表彰されたとのこと。積小為大、凡人にはなかなか出来ない事だと思います。

因島では７月（島まつり）～８月にかけ因島水軍祭りでかなり盛り上がった様子で30日（火まつり）にはブルーインパルスの展示飛行、「村上海賊の娘」著者和田竜さんのトークショー、花火大会ほかのイベントと31日（海まつり）の小早レースと賑わったようです。なんでもピークでは５万３千人の人出だったとか。因島の人口の倍以上！

ところで支部の活性化の一環で月一囲碁同好会・パソコン教室をやっておりますがこの度「囲碁交流会」と名打って同好会有志が他流試合と合宿を兼ね来る10月18日「ホテルいんのしま」で13：00～にて遠征・開催します。合流ご参加自由ですので、観戦、対戦の程お願います。翌日は本因坊秀策囲碁記念館を見学する予定です。

９月に入り明るいニュースも入ってきました。なんと全米テニスで錦織圭選手が現世界ランク１位を破り史上初決勝進出（９月７日現在）まさに「なせばなる、なさねばならぬ何事も」ですね。母校の金山校長も「あこがれの学校」つくりをめざし今年も100％進学、100％就職を実現されています。同窓会支部ＯＢとしても頑張らねば！

最後に、来年の話になりますが第11回広島支部総会・懇親会の日程がほぼ決定しました。10月25日（日）、リーガロイヤルホテル広島です。遠方の方はふるさと因島でお墓詣り方々「おいでませ広島！」お待ちしております。

支部ゴルフコンペ

2014年度 同窓会を終えて

テーマ『つながり ～10年先も20年先も～』

2014年度因島高校同窓会実行委員会
実行委員長　河　井　　茂

2014年度因島高校同窓会懇親会「つながり～10年先も20年先も～」にご出席していただきました皆様に感謝申し上げます。

今年度は、懇親会の会場、かたちを一新させていただきＳ48年、Ｓ49年生まれＨ４年度卒業生が当番回生として開催させていただきました。実行委員会を立ち上げ約６ヶ月間準備を重ねてまいりました。新たな試みということもあり、食事面の充実をはかり、工夫を凝らし、どのようにすれば、皆様に楽しい時間を過ごしていただくかを念頭におき、意見を出しあい委員会を進めてきました。

懇親会オープニング映像を作成し、因島高校の移り変わりを再現しました。過去があるから今があり、今があるから未来があります。諸先輩の方々がつなげてこられた同窓会を今年度は我々がつなげさせていただき、今後10年先も20年先もつながりを感じられる同窓会であればと願います。また、20年後の当番回生を担う、笑龍（現役因島高校生）に素晴らしい演舞を披露していただき因島高校同窓会を知ってもらうことができ、現役生が頑張っている姿を皆様に見ていただく事ができたことは良かったと思います。

クイズ、抽選会も会場一体となり盛り上がり、皆様に楽しんでいただくことができたと思います。我々は改めて、人と人とのつながりが大切であることを再認識させていただきました。当日、至らぬ点もいくつかあったとは思いますが、同窓会懇親会の帰り際に皆様の笑顔を拝見でき、「楽しかったよ！」「ありがとう！」の一言ひとことが、我々、当番回生にとって最高の喜びとなりました。同級生の仲間と、心ひとつに力を合わせて成し遂げることができた事を嬉しく思います。

最後になりますが、ご尽力をいただきました同窓会本部の皆様、ご協力いただきました関係各所に感謝を申し上げます。そして、来年度も多くの皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。
本当にありがとうございました。

同窓会に思いを寄せて

前因島高校同窓会会長　岡 野 鉄 春

前任の小江さんから会長を引き継ぎ、１期３年間同窓会長として同窓会活動の活性化、財政基盤の強化、学校への支援の強化を目標に掲げ活動してまいりました。

また、支部活動へ積極的に参加をしながら、支部のみなさんとの連携にも努めてきました。長年の懸案事項だった総会の時期や会費の問題については、多くの会員からのご意見をいただく中で、見直しを行い、今年の総会の場所は「ポートピアはぶ」に変更し、会費も５千円に変更しました。チケットの売れ行きや参加者の減少の不安と一部の方から会費が高いとの意見もあったものの、当日は当番回生の周到な準備によるテンポの良い、進行により素晴しい総会となり、参加者の皆さんに大変喜んでいただき良かったと思っています。８月15日の開催日については、次の役員さんに検討をお願いしたいと思います。

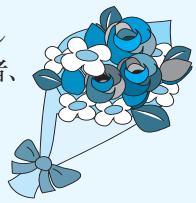
３年間を振り返ってみますと財政基盤の強化ということで、終身会費制度を設け会員のみなさんに一万円の納入をお願いしてきました。３年間で多くの会員に納入していただきましたが、まだまだ２万７千人の会員からすると数パーセントに過ぎません。一割の会員の協力があれば会の活性化も学校への支援も充分にできると思いますので、もう少し周知の徹底などを工夫すればよかったと反省しています
同窓会の活性化については、行事委員会による瀬戸田の花火納涼船やゴルフ大会を開催し活性化に勤めてきました。

学校への支援については、昨年度で２回目となった先輩による社会人講演会や、学校行事に役員の参加、全国大会に出場する生徒の支援などを行ってきました。

この３年間の同窓会活動により、多くの人と知り合うことができ、これからの私の人生の財産となると思っています。

気がかりなことは、少子化による因島高等学校への入学者の減少です。ことあるごとに因島高等学校への入学を皆さんにお願いをしてきましたが、現在の高等学校は生徒数が減少しているものの、進学も就職も大変優秀な結果となっています。会員の皆様に再度お願いします。家族、親戚や知り合いの中学生に、今の高校の現状を紹介しぜひ入学を薦めてください。そうすることによって、６年後に迎える創立100周年には、皆から憧れられる高等学校になっていることと思います。

終わりに会長職を支えてくれました本部役員、支部役員、学校関係者、会員の皆様各位にお礼を申し上げて結びとします。ご協力ありがとううございました。



終身会費納入者名簿

平成26年８月30日現在

終身会費の納入をして下さった方々を、会報誌に掲載し御礼といたします。ありがとうございました。

氏名	卒業年度
松浦　幸子	(昭15)
森　春子	(昭17)
織田美恵子	(昭19)
佐藤カヅエ	(昭20)
越智　良子	(昭21)
柏原　初音	(昭21)
藤岡　光恵	(昭21)
水岡登喜代	(昭21)
古江登喜子	(昭22)
西原千佐子	(昭24)
石田　眞	(昭25)
大石和三郎	(昭25)
長谷部利朗	(昭25)
原　眞事	(昭25)
福原　千秋	(昭25)
堀田　澄子	(昭25)
村上　武夫	(昭25)
矢田部文武	(昭25)
四辻　玄也	(昭25)
井川　勝登	(昭26)
柏原　邦詳	(昭26)
田頭　猪市	(昭26)
田坂　幸夫	(昭26)
原山　晃	(昭26)
道原　伸司	(昭26)
村上健一郎	(昭26)
毛利　格郎	(昭26)
宇里　恭子	(昭27)
大西　洋一	(昭27)
大沼　泰子	(昭27)
岡野　英司	(昭27)
小野　惠	(昭27)
金山　桂子	(昭27)
喜井　幸子	(昭27)
高橋　重喜	(昭27)
麓　泰周	(昭27)
槇　將	(昭27)
村上　敏明	(昭27)
村上　房子	(昭27)
村上　守孝	(昭27)
八木　安子	(昭27)
山本華應里	(昭27)
湯木　玲子	(昭27)
磯部　眞人	(昭28)
円福寺祐三	(昭28)
大出　徳七	(昭28)
岡田　隆	(昭28)
岡野サエ子	(昭28)
小川　和子	(昭28)
小川　操	(昭28)
柏原　悦子	(昭28)
柏原　鈴江	(昭28)
柏原　忠武	(昭28)
金山　裕子	(昭28)
神原美奈子	(昭28)
田頭誠治郎	(昭28)
檀上　昌也	(昭28)
豊田　寛明	(昭28)
楢原　義夫	(昭28)
藤井　正友	(昭28)
藤井　充	(昭28)
三浦　孝	(昭28)
美野喜美穂	(昭28)
村上　久澄	(昭28)
村上　順子	(昭28)
森　千鶴子	(昭28)
泰松　惇子	(昭28)
山中　紀代	(昭28)
矢野　功	(昭28)
今井　洋子	(昭29)
岡野　幸由	(昭29)
柏原　金枝	(昭29)
黒田　弘子	(昭29)
佐藤千鶴子	(昭29)
須永貴美子	(昭29)
田頭　孝枝	(昭29)
高谷　卓兒	(昭29)
田中　善造	(昭29)
本田　昭子	(昭29)
村上　節子	(昭29)
村上　裕亮	(昭29)
若林　昭夫	(昭29)
岡　溢子	(昭30)
岡野スエミ	(昭30)
岡野代江美	(昭30)
柏原　忠幸	(昭30)
匿　名	(昭30)
嶋　康惠	(昭30)
杉原　直子	(昭30)
瀧澤　秀子	(昭30)
新田　郁子	(昭30)
幡地　森政	(昭30)
原山　親治	(昭30)
藤原　嘉子	(昭30)
槇　善高	(昭30)
巻幡　敏秋	(昭30)
万福　須美	(昭30)
村上　栄昭	(昭30)
村上　馨	(昭30)
村上　眞幸	(昭30)
山崎登志雄	(昭30)
青山　義彦	(昭31)
赤松　慧子	(昭31)
大久保絹枝	(昭31)
大森　義弘	(昭31)
岡野貴美子	(昭31)
岡野　典子	(昭31)
織田　利之	(昭31)
柏原　伸	(昭31)
金山　功男	(昭31)
兼友　昭二	(昭31)
烏田　佳子	(昭31)
川道　治雄	(昭31)
木曽　清子	(昭31)
木村　伸子	(昭31)
木村　悠治	(昭31)
杉本　淳	(昭31)
竹中　啓修	(昭31)
多々良村枝	(昭31)
寺坂　俊明	(昭31)
寺園　榮子	(昭31)
土居　通彦	(昭31)
中居　憲吾	(昭31)
藤井松太郎	(昭31)
麓　實	(昭31)
宮地　敏子	(昭31)
村上　圭	(昭31)
村田　弘江	(昭31)
青井　武文	(昭32)
秋山　義朗	(昭32)
安達　英一	(昭32)
今治　孝之	(昭32)
大西　満	(昭32)
小川　隆子	(昭32)
児玉　光	(昭32)
定成　寛司	(昭32)
田頭　圭子	(昭32)
田頭　忠行	(昭32)
徳田八重子	(昭32)
中納田鶴子	(昭32)
堀本　昭子	(昭32)
松下　禮子	(昭32)
的場　和博	(昭32)
水谷　幸夫	(昭32)
村上　文美	(昭32)
村上　武文	(昭32)
村上　眞子	(昭32)
村上　喜武	(昭32)
森　雅彦	(昭32)
安達　幸子	(昭33)
伊賀　訓之	(昭33)
石井　弘	(昭33)
大出　博	(昭33)
岡　和子	(昭33)
岡島　陸子	(昭33)
岡野　澄子	(昭33)
岡野　達郎	(昭33)
岡野　徹	(昭33)
岡野　征治	(昭33)
岡野　保彦	(昭33)
岡本　矩一	(昭33)
小田　洋造	(昭33)
河林　操	(昭33)
川本　勝一	(昭33)
小林　一三	(昭33)
佐々木幸子	(昭33)
高橋　俊英	(昭33)
豊原　幹子	(昭33)
中辻美津子	(昭33)
中西智佐子	(昭33)
八田　雅得	(昭33)
原山美千子	(昭33)
藤木ムツコ	(昭33)
松浦　興一	(昭33)
松浦　正文	(昭33)
宮地　芳	(昭33)
村上甚十郎	(昭33)
村上　博義	(昭33)
村上　福造	(昭33)
山岡　敬子	(昭33)
山中　弘子	(昭33)
山根　由則	(昭33)
青井　重幸	(昭34)
岡田　茂	(昭34)
柏原トヨコ	(昭34)
柏原　律子	(昭34)
加藤　隆雄	(昭34)
金久　誠	(昭34)
桑原　崇哲	(昭34)
近藤　都子	(昭34)
定成　昭義	(昭34)
田頭　弘美	(昭34)
竹田　康生	(昭34)
藤井　輯子	(昭34)
藤井　菊延	(昭34)
巻幡　冴子	(昭34)
宮地　正	(昭34)
宮地　康福	(昭34)
村上　公夫	(昭34)
村上千代子	(昭34)
村上　安弘	(昭34)
村上　洋造	(昭34)
村上　良一	(昭34)
山崎　利一	(昭34)
山本　美惠	(昭34)
弓場　眞	(昭34)
和田　敦子	(昭34)
秋重　和子	(昭35)
稲田　睦子	(昭35)
太田　倫子	(昭35)
大竹キミ子	(昭35)
大出　武郎	(昭35)
大場　謙吉	(昭35)
日下　享子	(昭35)
児玉　洋美	(昭35)
正路　怜子	(昭35)
新庄　啓三	(昭35)
関野寿美子	(昭35)
田島　治子	(昭35)
橋本　博子	(昭35)
花岡　孝弘	(昭35)
巻幡　如水	(昭35)
湊　俊郎	(昭35)
村上　忠	(昭35)
村上　睦子	(昭35)
村上　雄蔵	(昭35)
山岡　早苗	(昭35)
吉田　尚徳	(昭35)
青山　邦彦	(昭36)
岩部　和弘	(昭36)
大西千恵子	(昭36)
岡野　浩司	(昭36)
岡野　芳郎	(昭36)
押川　君代	(昭36)
貝原　孝久	(昭36)
川澄　紀子	(昭36)
里田眞規子	(昭36)
白須　克己	(昭36)
田窪　宏臣	(昭36)
寺西　重郎	(昭36)
中山　國昭	(昭36)
野原のり子	(昭36)
平野　幸江	(昭36)
藤井美代子	(昭36)
槇　国明	(昭36)
丸本　禮子	(昭36)
村上　武憲	(昭36)
村上　忠弘	(昭36)
村上　寛	(昭36)
村上　浩	(昭36)
石井　宣子	(昭37)
岡田　正子	(昭37)
柏原　正氣	(昭37)
後藤　徳昭	(昭37)
酒井　健次	(昭37)
高橋　隆子	(昭37)
田口　美子	(昭37)
竹嶋　恭子	(昭37)
原山千恵子	(昭37)
八幡　程子	(昭37)
山形　惇子	(昭37)
胡本　實	(昭38)
大本　正之	(昭38)
岡田　庸子	(昭38)
岡野　直樹	(昭38)
岡野　秀人	(昭38)
岡本　正之	(昭38)
折野　晴子	(昭38)
柏原七三子	(昭38)
柏原　豪毅	(昭38)
河井　實	(昭38)
黒木　紘子	(昭38)
小林千寿恵	(昭38)
近藤トシ子	(昭38)
白石　桂子	(昭38)
中山　隆弘	(昭38)
橋本　俊隆	(昭38)
花岡　角雄	(昭38)
藤井　錠一	(昭38)
松井千代美	(昭38)
松浦新吾郎	(昭38)
峯松　一正	(昭38)
宮地　良明	(昭38)
村上千栄子	(昭38)
村上　俊朗	(昭38)
山内　桂子	(昭38)
青木　宗人	(昭39)
荒田　幸子	(昭39)
石田　天洋	(昭39)
宇野ゆみ子	(昭39)
榎本　史江	(昭39)
胡本理智子	(昭39)
岡田　一司	(昭39)
岡本　和彦	(昭39)
金子征二郎	(昭39)
川崎キシ子	(昭39)
島　睦美	(昭39)
髙宇万喜子	(昭39)
竹本　寛子	(昭39)
田中　秀美	(昭39)
友田　誠子	(昭39)
中川美智子	(昭39)
浜田　惠子	(昭39)
星野　絢子	(昭39)
前野富士子	(昭39)
槇　健二	(昭39)
松尾惠津子	(昭39)
村上　和夫	(昭39)
村上　徹憲	(昭39)
村上　祐司	(昭39)
村上　陽子	(昭39)
村田　積穂	(昭39)
森上　武揚	(昭39)
守本　智子	(昭39)
弓場美津子	(昭39)
吉田　京子	(昭39)
相木　京子	(昭40)
井川　義文	(昭40)
井口　貴代	(昭40)
茨木　善崇	(昭40)
大久保園枝	(昭40)
大出　幾造	(昭40)
大出　祐二	(昭40)
岡田　一美	(昭40)
岡野　晃	(昭40)
岡野　啓子	(昭40)
小江　章	(昭40)
小沢　直美	(昭40)
甲斐　清	(昭40)
柏原　賢祥	(昭40)
柏原　輝男	(昭40)
勝島健太郎	(昭40)
勝島康次郎	(昭40)
上村　英子	(昭40)
河崎　積	(昭40)
木曽　啓之	(昭40)
熊倉　公子	(昭40)
合田　絹江	(昭40)
後藤　静江	(昭40)
小林　章三	(昭40)
笹垣　保男	(昭40)
田頭　浩恵	(昭40)
高橋　甫	(昭40)
武田　幸彦	(昭40)
竹本登美江	(昭40)
田中　恭子	(昭40)
豊貞久美子	(昭40)
永井　四郎	(昭40)

JTB特定パートナー店・近畿日本ツーリスト提携店
㈲ ITMツーリストサービス
代表取締役　松浦　真博（Ｓ53年卒）
広島県尾道市因島土生町1899-31
TEL 0845-22-8888 FAX 22-7982

小規模多機能ホーム
ひだまり
在宅生活応援します
いつでもどこでも
そのひとらしく
特定非営利活動法人 遊喜（ゆうき）の会
NPO法人
代表　村田　理恵（Ｓ45年卒）
尾道市因島中庄町字油屋新開4506番地1（因北中学校横）
TEL 0845-26-2356　携帯 090-7773-7152

氏名	卒業年度
西部　晃	(昭40)
花田　純子	(昭40)
平田　弘	(昭40)
藤井　精二	(昭40)
星野　典子	(昭40)
槙　政敏	(昭40)
松浦　民江	(昭40)
松浦　史恵	(昭40)
宮地　明子	(昭40)
村井　弘明	(昭40)
村上　彰	(昭40)
村上　一城	(昭40)
村上　弘二	(昭40)
村上　正二	(昭40)
村上　晋	(昭40)
村上　徳明	(昭40)
村上　広志	(昭40)
村上　安正	(昭40)
村上　吉見	(昭40)
森本　眞理	(昭40)
荒木　博幸	(昭41)
岡野　恒二	(昭41)
岡野　光伸	(昭41)
小川多嘉子	(昭41)
堅田　玲子	(昭41)
金山　政輝	(昭41)
金田　保香	(昭41)
公文　宏麿	(昭41)
桑田　祥枝	(昭41)
小松千恵子	(昭41)
新庄　洋子	(昭41)
寺坂　紀之	(昭41)
土井川恵子	(昭41)
富松　玲子	(昭41)
豊田　周作	(昭41)
中津ハナエ	(昭41)
平山　哲	(昭41)
桝谷　雄三	(昭41)
松浦　暁美	(昭41)
松原　朝雄	(昭41)
松原るみ子	(昭41)
村上　克己	(昭41)
山下　幸	(昭41)
石田　文枝	(昭42)
稲垣真理子	(昭42)
岡野　修作	(昭42)
岡野　鉄春	(昭42)
柏原太久男	(昭42)
神辺由起子	(昭42)
近　佳代	(昭42)
坂田由巳子	(昭42)
坂本　愼治	(昭42)
笹垣　三従	(昭42)
島田　民雄	(昭42)

氏名	卒業年度
中岡　徹	(昭42)
中郷　俊五	(昭42)
中浜壮一郎	(昭42)
永井　太三	(昭42)
浜本ミツ子	(昭42)
巻幡　唯水	(昭42)
益子　酵三	(昭42)
宮川　正博	(昭42)
宮地　秀訓	(昭42)
村上　寛治	(昭42)
村上　孝三	(昭42)
村上　篤道	(昭42)
村上　眞弓	(昭42)
村田　英夫	(昭42)
山田眞由美	(昭42)
弓場　常正	(昭42)
江嶋　昭吉	(昭43)
岡野　耕三	(昭43)
岡野　則子	(昭43)
岡本　和信	(昭43)
柏原　陽子	(昭43)
河内　章子	(昭43)
戸田　賢二	(昭43)
中山　眞一	(昭43)
益田　實	(昭43)
松田　眞弓	(昭43)
松村　重子	(昭43)
三宅　博	(昭43)
宗金　龍二	(昭43)
村井　正史	(昭43)
村上　厚子	(昭43)
村上　富男	(昭43)
村上　博子	(昭43)
村上　麗子	(昭43)
柳澤ゆきひこ	(昭43)
茨木　光子	(昭44)
今井　和美	(昭44)
大川　信子	(昭44)
岡野　彰	(昭44)
岡野　勝則	(昭44)
岡野　憲明	(昭44)
岡村　俊典	(昭44)
柏原由加志	(昭44)
金山　隆幸	(昭44)
木村　修二	(昭44)
児玉　信二	(昭44)
小山　秀子	(昭44)
相方　秀文	(昭44)
清水　和子	(昭44)
近岡　恵子	(昭44)
土岐川修一	(昭44)
冨田佳代子	(昭44)
中村　保	(昭44)
蓮池　裕児	(昭44)

氏名	卒業年度
麓　俊行	(昭44)
星野たかし	(昭44)
松浦　省志	(昭44)
宮地　聖二	(昭44)
村上　邦夫	(昭44)
村上　元信	(昭44)
村上　成子	(昭44)
村田　豊茂	(昭44)
毛利　久康	(昭44)
若江　通祥	(昭44)
味澤　重明	(昭45)
岡田　雅弘	(昭45)
岡野　達朗	(昭45)
川原　英昭	(昭45)
熊野　浜子	(昭45)
源田　陽子	(昭45)
中元　明則	(昭45)
鼠谷　真理	(昭45)
花房　政美	(昭45)
林　康男	(昭45)
広田　耕三	(昭45)
村上　祐二	(昭45)
村田　幸治	(昭45)
村田　理恵	(昭45)
弓場　丞	(昭45)
天野　隆文	(昭46)
池原　四郎	(昭46)
大出　積	(昭46)
大出　光利	(昭46)
岡野久美子	(昭46)
岡野　敏江	(昭46)
岡野　善博	(昭46)
小田　健治	(昭46)
柏原　正忠	(昭46)
柏原　光明	(昭46)
川畑　茂子	(昭46)
木曽ヒロ子	(昭46)
木原　昌夫	(昭46)
木本日出夫	(昭46)
米内　敏子	(昭46)
権田　英子	(昭46)
田頭　昇	(昭46)
田口　美代	(昭46)
武森　伸夫	(昭46)
田中　裕子	(昭46)
田中由紀子	(昭46)
丹所　睦美	(昭46)
寺坂佐智子	(昭46)
得能　正明	(昭46)
中根　範之	(昭46)
長崎　隆文	(昭46)
秦　亮司	(昭46)
花岡　光香	(昭46)
濱田　早苗	(昭46)

氏名	卒業年度
平間志津子	(昭46)
広正麻理子	(昭46)
藤川　卓治	(昭46)
古市　澄子	(昭46)
古川　紀子	(昭46)
松浦　昌枝	(昭46)
松浦由紀子	(昭46)
宮地　敏也	(昭46)
宮地　弘子	(昭46)
宮地　麗子	(昭46)
村上　恵子	(昭46)
村上　順子	(昭46)
村上進一郎	(昭46)
村上　譲顕	(昭46)
村上　秀夫	(昭46)
村上　誠道	(昭46)
山本喜代登	(昭46)
井川　泰道	(昭47)
井上美枝子	(昭47)
馬越　豪一	(昭47)
榎本　清文	(昭47)
大本　宜司	(昭47)
大山千砂子	(昭47)
岡野　英策	(昭47)
岡野　清秋	(昭47)
岡野　寿子	(昭47)
岡野　寿史	(昭47)
岡野　正志	(昭47)
柏原　信彦	(昭47)
柏原　正則	(昭47)
柏原　康夫	(昭47)
川尻　敏巳	(昭47)
木下　志津	(昭47)
清政　徳一	(昭47)
斉藤　厚子	(昭47)
世良和香子	(昭47)
田頭　務	(昭47)
武田　克司	(昭47)
田代　京子	(昭47)
田中多喜子	(昭47)
谷本　敦子	(昭47)
楢原　幹夫	(昭47)
野崎　初江	(昭47)
平木　安範	(昭47)
麓　博己	(昭47)
堀　昌美	(昭47)
巻幡　典昭	(昭47)
益田　充枝	(昭47)
松浦　利幸	(昭47)
三木　浩二	(昭47)
三橋　七重	(昭47)
宮地　孝	(昭47)
宮地　崇行	(昭47)
宮地　照子	(昭47)

氏名	卒業年度
宮本　佳子	(昭47)
村上　和典	(昭47)
村上敬之介	(昭47)
村上　政司	(昭47)
村上　隆志	(昭47)
村上　貴裕	(昭47)
村上　文枝	(昭47)
村上　雅敏	(昭47)
山田　義人	(昭47)
山脇由起子	(昭47)
東　博美	(昭48)
四辻　修	(昭48)
小林　正子	(昭49)
近藤　恭平	(昭49)
浜本　智子	(昭49)
星野　昌史	(昭49)
宮地　正行	(昭49)
村田　昌三	(昭49)
村上　克広	(昭49)
池本　弘	(昭50)
泉　久美子	(昭50)
岡野　修覚	(昭50)
岡野　正剛	(昭50)
岡野　隆一	(昭50)
西尾　悦子	(昭50)
西島　祐一	(昭50)
西元　伸	(昭50)
山路　修身	(昭50)
南浦　映子	(昭50)
石田　博彦	(昭51)
清政　一三	(昭51)
櫻井　直美	(昭51)
滝本　秀明	(昭51)
中郷　葉子	(昭51)
本多　久美	(昭51)
松本智恵子	(昭51)
山本　教子	(昭51)
池本　公亮	(昭52)
倉永貴美子	(昭52)
松浦　里美	(昭52)
山中　一秀	(昭52)
恵良　上枝	(昭53)
香川　一紀	(昭53)
吉川由利子	(昭53)
小林　一三	(昭53)

氏名	卒業年度
佐橋　千春	(昭53)
南　誠二	(昭53)
石井　史枝	(昭54)
井上　承子	(昭54)
杉本　礼子	(昭54)
田頭　善郎	(昭54)
大西　光恵	(昭55)
越智　裕文	(昭55)
村上　洋恵	(昭55)
村上　正明	(昭55)
山崎　秋友	(昭55)
秦　裕美	(昭56)
長弘　文子	(昭57)
焼家　敦朗	(昭57)
井川　和英	(昭58)
木戸　一男	(昭58)
曽我部　正	(昭58)
濱田　佳宏	(昭59)
松浦　正信	(昭59)
中山　健一	(昭60)
川野　良泰	(昭61)
佐々木園子	(昭61)
西野　明	(昭61)
村岡　聖子	(昭61)
吉本　嘉代	(昭62)
伊東　満子	(平 1)
井上　誠	(平 1)
小林　徹伸	(平 1)
藤井　秀紀	(平 2)
村上英太郎	(平 2)
村上　伸	(平 2)
大出　彰	(平 3)
村井　義弘	(平11)
山下　榮子	(平15)
森　美紀子	(平21)
砂田　貴恵	(平23)
田頭　寿郎	(平23)

同窓生限定　広告掲載募集します。

同窓生のみなさんの、会社、お店、イベント等のＰＲ、個人的なＰＲも含め、掲載希望の方は、ご利用ください。

お問合せ　事務局長 木村修二 090-4146-9887
掲載料は、1回1枠(36×88㎜)5,000円
振込先 郵便局 01390-2-40303 因島高等学校同窓会
(通信欄に、広告掲載料として下さい)

ご自宅からの完全引き取り納車　1日車検実施!

お問い合せ　アイ・ビー車検株式会社　TEL 0845-24-3223
尾道市因島重井町5798-1　代表取締役　村井　弘明（S40年卒）

株式会社 カストムインダストリー　水と空気を科学する
会長　岡田　雅弘（S45年卒）　常務　大出　彰（H3年卒）
広島県尾道市因島重井町2748番地
TEL0845-26-1066 FAX26-1065
http://www.custom-industry.co.jp

深く正確なアピール
SAKATA 相方印刷株式会社
専務取締役　相方　秀文（S44年卒）
本　社　広島県尾道市因島土生町2001番地3
TEL 0845-22-0313 FAX 0845-22-0307
E-mail：sakatainsatu@k7.dion.ne.jp
尾道工場　広島県尾道市東尾道14-12(フジグラン前)
TEL 0848-46-4550 FAX 0848-46-4562

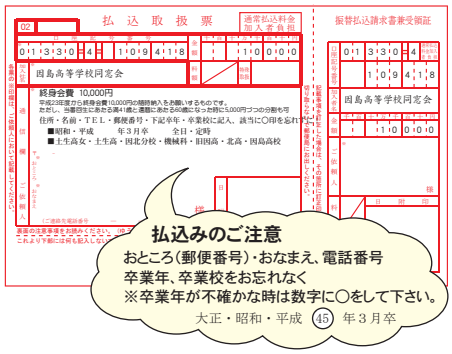
同窓会本部からのお願い

母校、因島高等学校へ終身会費の納入をお願いします。

同窓生の皆様に、同窓会運営のため終身会費10,000円の納入をお願いしています。

まだ、終身会費制度が周知されていない事もあり振り込みも少しづつの状況です。郵便振替でお手数をおかけしますが、母校同窓会の発展のために振込みをお願いします。

今後、同窓会の充実活性化のため諸行事を積み重ねていくつもりです。是非皆様方に、ご理解をいただき、終身会費の振込みをお願いいたします。



振込み用紙は、事務局及び支部、因島高校に用意しています。
ご不明な点は、事務局長　木村修二　尾道市因島土生町８１２
電話　０９０－４１４６－９８８７までお願いします。

※機関紙など印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが、
終身会費の振り込み依頼が再送されました同窓生の方にはお詫び申し上げます。

終身会費お振込頂いた方には、お名前を掲載しお礼を兼ねて会報誌を１回、ご送付いたします。
引き続き購読をお願いします。
(3,000円で５年間、年1～２回発行)

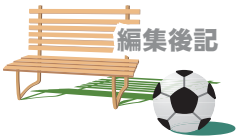
同窓会会報誌の購読及び購読者拡大をお願いします。

同窓会本部では、会報誌を有料にして会報誌発行の費用にしています。そのため、購読者の確保は必要不可欠で、同窓生に購読のお願いをするものです。発行は、年1～２回で、５年間3,000円です。

すでに購読されておられる方は、お友達お一人でもご紹介下さい。

因島高校同窓会　検索　検索クリック!

パソコン検索で「因島高校同窓会」と入力してください。
「Facebook」「YouTube」をご覧下さい。



編集作者は、第22号をもって最後となった。新たなメンバーで、新たな発想で作成されることになる。

今年の因島は特に『燃えている』。

広島県と愛媛県の両県が中心となって行う多彩なイベント、瀬戸内博覧会「瀬戸内しまのわ2014」や「水軍ブーム」のおかげだろうが、注目されることはうれしいことだ。チャンス到来だ！。

母校の生徒も各方面から注目され、刺激を受けているようだ。

卒業生の校長先生も熱っぽい。海に住む人々自らが、豊かな地域づくりを目指して「島の子は島で育てよう」を理念に掲げ、各所で強く訴えられている。因島人だからできる説得と顧客の開拓である。

過去もそうだったが、島を支えたり、発展させるには何よりも人材が必要だ。人口が減り、子どもの数自体が少なくなっているが、島のことをよく理解し、育った人間こそ未来を見据えてくれる、母校の存続と生徒のスケールアップは欠かせない。世界に勇飛した水軍のごとく、地域に愛され、地域とともに着実に成長して頂きたい。

事務局だより

事務局長　木村修二　（Ｓ44年卒）

今年の総会は、初めての会場のため、多少不備はありましたが、３年ぶりに女性副会長も就任し、事務局にも複数の女性次長が参加していただけるようになりました。

早速、新役員会議を開催し、江嶋新会長の「魅力ある同窓会の運営」を行うために、役員一同力を合わせて頑張ろうと神様に誓いました。

８月の終わりに、もみじが美しいといわれている京都の永観堂禅林寺を訪ねました。ここの御本尊は首を左に傾げ、振り向いておられる。めずらしいご本尊でした。

ほんの少し開かれたお口、お顔全体に漂う穏やかなほほえみから「みかえり阿弥陀」と呼ばれて広く知られているそうです。

講話をしていただき、みかえり阿弥陀の教え「まゆみの法則」を教えていただきました。

１．待つこと　２．許すこと　３．認めること

この言葉をかみしめて生きることができたらいい人生が送られると諭されました。

心が洗われ、清々しい感謝の心で旅することが出来ました。

１期３年のスタートです。心機一転皆様頑張りましょう。